

「もっといいロータリークラブになろうよ」

山形南ロータリークラブ会報

世界への
プレゼントになろう



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

RI会長：K.R. ラビンドラン 2800地区ガバナー：酒井 彰 ガバナー補佐：水上 進
会長：鈴木 政康 幹事：中村 篤 会報・史料委員会 委員長：熊谷 昌和
委員：栗嶋 学 佐藤 直人 新野 義章 間木野 仁美

第2116回例会

2016-2/20(土) 天気(雨)

- 例会場：パレスグランデール
- 司会進行 (SAA)：三吉 博史君
- 点 鐘：PM 2:00 三浦忠一郎 会長(山辺 RC)
- ロータリーソング：「国家」「奉仕の理想」

第5ブロック Intercity Meeting —インターシティ・ミーティング— 世界へのプレゼントになろう

プログラム

13:30	登録開始		
14:00	開 会	司会 / I.M.実行委員会	三吉 博史 君
	開会点鐘	ホストクラブ会長	三浦忠一郎 君
	国歌・ロータリーソング斉唱		「奉仕の理想」
	開会挨拶	ソングリーダー	佐藤 充 君
	来賓及び参加クラブ紹介	I.M.実行委員長	後藤 晃一 君
	歓迎挨拶	ホストクラブ会長	三浦忠一郎 君
	来賓挨拶	RI第2800地区ガバナー	酒井 彰 君
14:40	■基調講演		
	講師紹介	ホストクラブ幹事	渡邊 健一 君
	演題「豊場調査からみえてきた山形の歴史—山寺、慈恩寺、出羽三山—」		
	講師	山形大学基盤教育院准教授 博士(歴史学)	荒木 志伸 氏
16:00	御礼の言葉	ホストクラブ会長	三浦忠一郎 君
16:15	閉会点鐘	ホストクラブ会長	三浦忠一郎 君
			(休憩 会場移動2F「アルカディア」)
16:30	■記念コンサート		
	タイトル「美しく響く日本のうた・心のハーモニー」		
	演奏者	Sugar Sisters (佐藤容子・佐藤寛子)、	前田拓郎、上野由恵
17:15	■懇親会	司会 / I.M. 実行委員会	奥山 春樹 君
	開会の言葉	ホストクラブ会長エレクト	渡辺 清志 君
	歓迎挨拶	第5ブロックガバナー補佐	板垣喜代志 君
	乾 杯		パストガバナー
	ロータリーソング「手に手つないで」	ソングリーダー	佐藤 充 君
	中 締 め	ガバナーエレクト	長谷川憲治 君
19:00	閉会の言葉	I.M. 副実行委員長	峯田 季志 君



ホストクラブ会長 三浦忠一郎 君

第2800地区のテーマは、RIテーマ「世界のプレゼントになろう」に従い、「ロータリーの縁を活かそう」「友情と奉仕の再認識、スタンドからグランドへ」です。この方針に従い開催されるインターシティミーティングを、山辺RCがホストとして開催できることに対して感謝を申し上げます。

さて、地方の少子化及び人口減が大きな問題になっている昨今、我が町も例外ではありません。2014年12月に制定された地方創生法に基づき、今年は地方が自主的に実行計画を明確にする年度であります。RCも大きな影響を受けることになります。基調講演のテーマは歴史から新たな価値を探求しようとする内容であり、記念公演は未来へのかけ橋になる歌声であります。必ずや地方の創生に、RC活動の活性化に繋がるものと思えます。

本日のI.M.が、2800地区第5ブロックRC地区のグランドプレイとなり、さらに世界へのプレゼントになることを祈念し、今回のI.M.が単なる集会ではなく、我が地方とRCの未来を創造する力にならんことを願っております。

尚、山辺RC全員一丸となって、後藤晃一実行委員長を中心に準備してまいりましたが、不行き届きの点はロータリアンの友情に免じて御容赦頂き、有意義なI.M.となることを願って挨拶と致します。



I.M.リーダー第5ブロックガバナー補佐 水上 進 君

本日、ここに酒井彰ガバナーご臨席のうえ、国際ロータリー第2800地区第5ブロックインターシティミーティングが山辺RCをホストクラブとして盛大に開催されること、皆様に心から感謝と御礼を申し上げます。

今年のI.M.のテーマ「世界のプレゼントになろう」です。RIテーマ「Be a gift to the world」から発信しているものですが、酒井彰ガバナーは地区の基本理念として「ロータリーの縁を活かそう」を掲げられました。ロータリアンがRCに入会した経緯(歴史)は異なるものの、各会員がスタンドからグランドへ出て、奉仕活動に励もうというものです。

ロータリアン1人1人の歴史を振り返る意味でも、幾世紀にわたり、山形県民の信仰等の中心であった山寺、慈恩寺、出羽三山の歴史を学ぶことは、有意義なことと思えます。また、この度のI.M.では世界的にも著名なSugar Sistersの記念コンサートが催されますが、RCのプランディングにも大いに助することになると考えます。

皆様におかれましては、1人1人が奉仕活動の現役プレイヤーとして、何ができるのかを改めて考えていただければ幸いです。

最後に、ご出席していただいた多数のロータリアンと今回のI.M.を準備された山辺RCの皆様に重ねて感謝と御礼を申し上げます。

例会場／ホテルキャスル 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200



国際ロータリー第 2800 地区ガバナー 酒井 彰 君

2800地区第5ブロックI.M.開催誠におめでとうございます。

まず、始めに第5ブロックには最も頼りになります、水
上進、板垣喜代志両ガバナー補佐がデーンと構えておられ、
私も公式訪問等で絶大なご支援頂きました事をこの場で御礼申し上げたい
と思います。

さて、I.M.の歴史を少し紐どいてみますと、1905年シカゴでRCが誕生
後、1908年にカリフォルニア州サンフランシスコで1909年オークラ
ンドで二番目三番目が設立され、そのニクラブで勉強を始めました。その後
ロスアンゼルス、シアトル、ボストンと広がり数クラブが集まり共通の価
値観を見出し親睦を深めたのがI.M.のスタートであり、大変伝統的な意義
深い会議であります。

その根本思想は今も脈々と引き継がれていますし正に私の基本方針、ス
タンドからグランドへの実践の場であると私なりに考えております。

プログラムを拝見させて頂きましたら、山形出羽三山の基調講演、記念
コンサート等有意義なI.M.になりそうでした私自身今から大変楽しみにし
ております。主催して頂いたホストクラブ三浦忠一郎会長率いる山辺RC
を始め関係クラブの皆様にご深甚なる御礼を申し上げ挨拶にさせていただきます。
ありがとうございました。

基 調 講 演

「霊場調査からみえてきた山形の歴史」

—山寺、慈恩寺、出羽三山—

荒 木 志 伸 氏

(現職) 山形大学基盤教育院 准教授
※2011年10月(4年前)より現職



プロフィール

【職歴】

東北芸術工科大学 歴史遺産学科 専任講師(2000年~2008年)
明治大学 日本古代教育研究センター 研究員(2009年~2011年)
お茶の水女子大学、法政大学、上越教育大学、北海道教育大学で非常勤講師

【専門分野】

日本考古学、古代史

【研究テーマ】

1. 東北地方の城柵および地方官衙遺跡
2. 墨書土器をはじめとする出土文字資料
3. 石造文化財(山寺、出羽三山、瑞巖寺など)
4. 東北地方の霊場について

【書籍】

『北陸から見た古代』2015年刊行、洋泉社、共著
『考古学調査ハンドブック11、古代の官衙』2014年刊、
ニューサイエンス社、共著



○本日出席・前回修正出席

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本 日	54名		30名	
前回修正	54名	49名	49名	100.0%
他クラブで メイクアップ された会員	(山形西) 関根 隆清 阿部 浩一 柴田 健介 木村 政則 伊勢 和正 神崎 祐子 佐藤 学 齋倉 拓史 (地 区) 武田 和夫 大久保卓宏 長沢 一好			

※本日の結果は2週間後に報告

※修正は2週間前の結果報告

出席会員数÷算出会員数=出席率

算出会員数とは?

出席義務会員+メイク免除会員の出席者

出席会員数とは?

出席義務会員の出席者+メイク免除会員の出席者+メイク会員